### ●記録機

測定方式				超音波パルス方式					
記録方式 DM-602RR			02RR	ベルトによる直線記録方式、2方向(X - X'、Y - Y') 切り換え測定					
DM-604RR			04RR	ベノいによる直線記録方式、4方向(X、X'、Y、Y')同時測定					
DM-604RR-125									
記録紙				放電記録紙 250 mm×20 m (DMP-250)					
測定し	シジ	(半径	:)	0.5 m	1.0 m		2.0 m		4.0 m
	シフ	<b> </b>	0%	0∼0.5 m	0~1.	0 m	0∼2.0 m		0∼4.0 m
		_	50%	0.25∼0.75 m	0.5~	1.5 m	1.0∼3.0 m		2.0∼6.0 m
			100%	0.5 ∼ 1.0 m	1.0~	2.0 m	2.0~4.0 m		4.0∼8.0 m
紙	定速	東送り 7.5 mm/分、15 mm/分、30 mm/分、60 mm/分							
送り	深度	比例	1/40	25 mm/センサーユニットの昇降長1 m					
速度 1/50		20 mm/センサーユニットの昇降長1 m							
1/100			1/100	10 mm/センサーユニットの昇降長1 m					
			1/200	5 mm/センサーユ:	ニット	の昇降長1 m	1		
測定料	i度			±2% (測定レンジ)					
深度マーク				1 mごとにマーク印字、5 mごとに数字で自動印字					
データ出力				RS-232Cシリアルデータ					
電源倪	<b>保護</b> [	回路		ノンヒューズブレーカー (2A、8A)、漏電ブレーカー (15A)、過電圧保護回路内蔵					
電源				AC 100V, 50/60 Hz		AC 110V、50/	/60 Hz	AC 220	V、50/60 Hz
消費電力(代表値)			値)	約700VA		約700VA	•	約700	VA
使用温度範囲				-10°C ∼ +50°C					
●ウ~	イン	F							

DM-602RR/604RR: 100m(最大)、DM-604RR-125: 125m(最大

0~20 m/分(記録機側で連続可変)

リミットスイッチによる自動検出

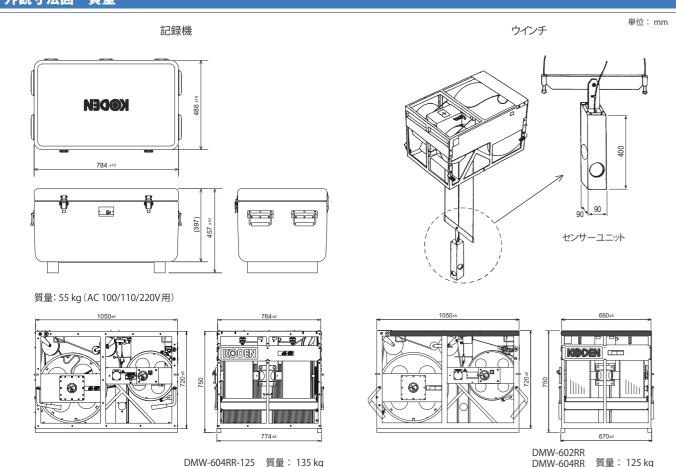
■惊华伸风						
記録機	DMR-602RR (DM-602RR)					
	DMR-604RR (DM-604RR)					
	DMR-604RR-125 (DM-604RR-125)					
トランスユニット	DMT-000R	AC 100V電源用、記録機に収納	9 kg			
	DMT-001R	AC 110V電源用、記録機に収納	9 kg			
	DMT-002R	AC 220V電源用、記録機に収納	9 kg			
ウインチ	DMW-602RR (DM-602RR)	センサーユニット、センサーケーブル付き	125 kg			
	DMW-604RR (DM-604RR)	センサーユニット、センサーケーブル付き	125 kg			
	DMW-604RR-125 (DM-604RR-125)	センサーユニット、センサーケーブル付き	135 kg			
接続ケーブル	CW-558R-10M	両端15ピンコネクター付き	10 m			
	CW-600-10M	両端8ピンコネクター付	10 m			
AC電源ケーブル	CW-71R-10M	片端3ピンコネクター付き/片端未処理	10 m			
予備品		記録機に収納、予備品表参照	1式			
取扱説明書		記録機に収納	1			
操作手順		記録機に収納	1			

### ●予備品(消耗品)

J MMHH (1134.0HH)									
記録紙	DMP-250	250mm × 20m (A3-560)	2						
記録針	DMS-001	クリアケース入り	2						
通電針	DMS-002	クリアケース入り	2						

### 外観寸法図・質量

着底と格納の検出



### KODEN 株式会社光電製作所

₹144-0052 東京都大田区蒲田 5-15-8 蒲田月村ビル8階 Tel: 03-6715-9286 Fax: 03-6715-9287

上野原事業所 〒409-0112 山梨県上野原市上野原5278 Tel: 0554-20-5860 Fax: 0554-20-5875

ご注意

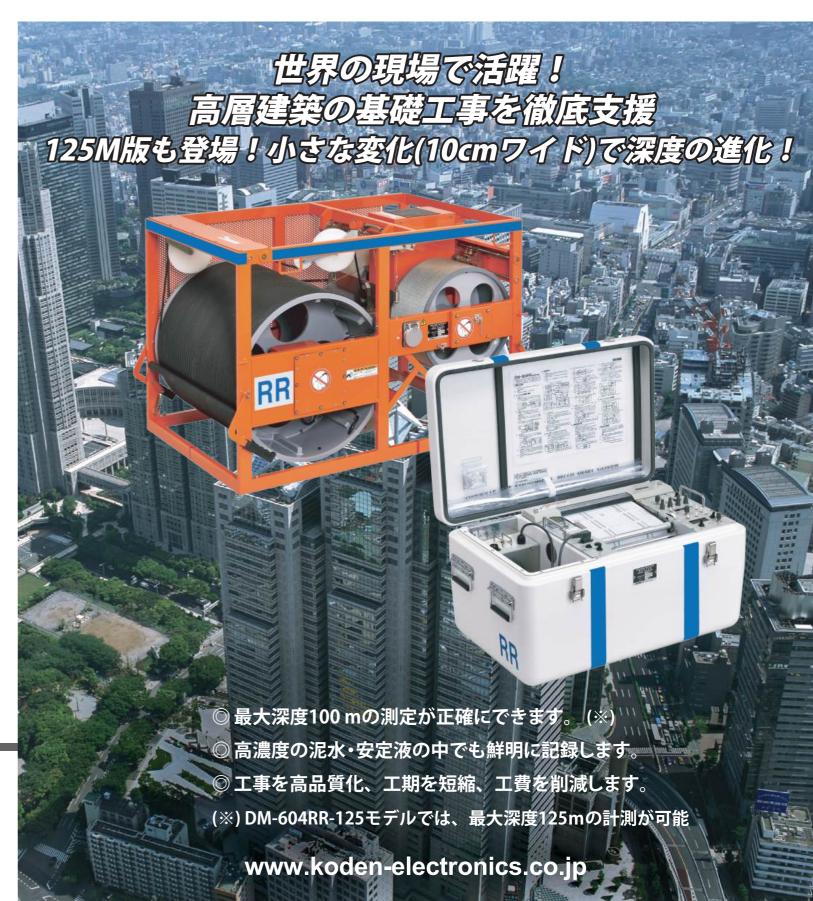
安全に関する で使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ 正しく安全にお使いください。

お問い合わせは下記へ

# 超音波側壁測定装置 KODEN



# DM-602RR / 604RR / 604RR-125



## 情報化施工のパイオニア、コーデン。超音波技術が、工事の高品質化・工期の短縮・工費の削減を実現!

### 概要•機能

近年、基礎工事の発展にともない、掘削工法も大きく進歩しました。さらに、高濃度、高比重の安定液が使用されるようになって、大深度の掘削も可能となりました。DM-604RR/604RRは、このような新たな使用環境の変化のもとでも常に安定してパイル孔壁面の状態を測定できるように設計された、最大深度100mの測定が可能な側壁測定装置です。DM-604RR-125がラインナップに追加され、最大深度125mの測定が可能になりました。

### DM-602RR/604RR/604RR-125は

- ●工事の高品質化・工期の短縮・工費の削減に寄与します。
- ●掘削したパイル孔の鉛直性や断面形状を、正確に測定・表示・記録します。
- ■記録データを電子ファイルに格納し、半永久的な保存を可能とします。

### 特長

- ●従来困難とされてきた高濃度、高比重の泥水や安定液の中でも、鮮明な記録が得られます。
- ●壁面エコーとノイズを自動識別する信号処理回路を採用。常に適正な安定した記録が得られます。
- ●小口径パイル孔の測定時に障害となっていた発振線エコーの除去回路を、新たに採用しました。 この結果、スイッチを投入するだけで発振線エコーを除去することが可能となりました。
- ●ウインチに吊り下げられたセンサーは、着底位置と格納位置で自動的に停止します。また非常時には、非常巻き上げ機能を使用してセンサーを巻き上げることができます。
- ●深度レンジマーク、深度マーク、孔壁径マーク、日付、時刻等の情報を記録紙上に表示することが可能です。測定後の記録の審査、検討を行なう際に便利な機能です。
- ●ワイヤの断線防止やワイヤとケーブルの絡まり防止対策として、格納用と着底用にそれぞれリミットスイッチを 設けました。
- ●測定したデータは、記録機に設けたRS-232Cポートからパソコンに出力することが可能です。
- ●サーキットブレーカーの採用により、面倒なヒューズ交換は不要となりました。

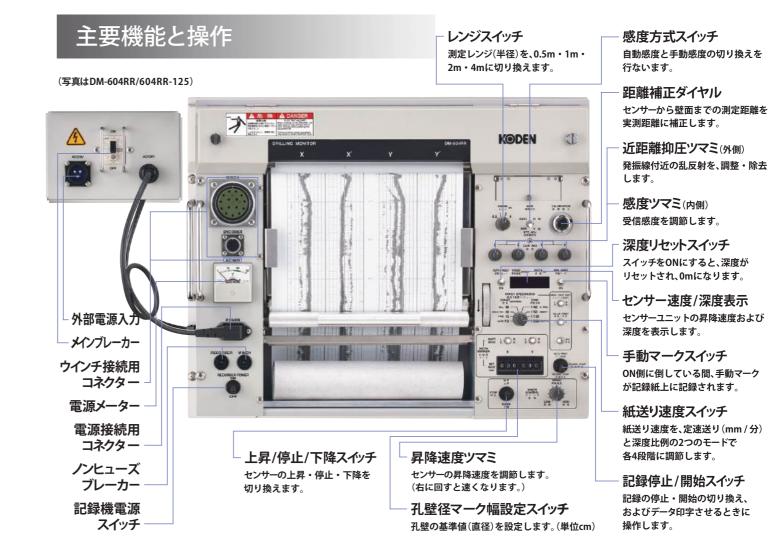


掘削孔の上にセットされたウインチ(上) ケーブル接続された記録機(下)





超音波側壁測定装置が現場で利用される様子



### 記録例

